

大地の芸術祭 2012 出品作品 『どうらくオルガンちちんぷいぷい』

田島征三・松本雅隆 合作

大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2012

会期：2012年7月29日（日）－9月17日（月・祝）51日間

開催地：越後妻有地域（新潟県十日町市、津南町）760 Km²

主催：大地の芸術祭実行委員会

共催：NPO 法人越後妻有里山協働機構

料金：一般 3,500 円（前売 3,000 円）

高・専・大学生 3,000 円（前売 2,500 円）中学生以下 無料

※絵本と木の実の美術館と新作どうらくオルガン「ちちんぷいぷい」のみ鑑賞の場合：800 円（中学生以下無料）



構想スケッチ 田島征三

村の丘、道端、休耕田、空き地、切り株の上、村全体に竹と音の作品が展示される。

メインオブジェ「どうらくオルガン」が美しい鉢の谷間に鳴り響く

どうらくオルガンちんぷいぷい photo gallery



どうらくオルガン外観



ぷいぷいオルガン



ちんオルガン (左手) とぷいぷいオルガン (右手)



ドローンオルガン用吹き



クランクを回すと竹のドラムが鳴る



竹のドラム

「どうらくオルガンちんぷいぷい」は
三つのオルガンからなる
ちんオルガン：10本からなる竹笛により
低音の伴奏音を担う。(原理はパイプオルガンと同じ)
ぷいぷいオルガン：オルガンの箱には風の吹
きで穴があり、手のひらで穴を塞ぐと竹笛
の音が鳴る。旋律的なパートを担う。
ドローンオルガン：小屋の両サイドに設置さ
れた2つの吹きにより、天井からリードのド
ローン音が鳴る。伴奏音を担う。